

令和5年9月16日(土)

## 長く楽しめる秋の寄せ植え

倉 ひとみ

1株でしっかり育てることもよいものですが、植物の持つ色合いや姿の組み合わせを楽しむのも、寄せ植えならではの魅力です。玄関や人の出入りのあるところに季節の花があると、うるおいや安らぎを与えてくれるとともに、お見えになったお客様にも通じるものがあると思います。

好きな植物を選んで植えるのがベストですが、できるだけ同じような環境で育てられる植物を選ぶとよいでしょう。

寄せ植えは、季節を感じさせてくれます。秋の寄せ植えで楽しいのは、春に咲く球根を入れておくことで、植えた秋冬と春の風景が違うことです。春を待ちながら少しずつ変化していくさまを見ているとわくわくしてきます。紅葉を意識した和風なものも素敵です。

### 〈今日の寄せ植え材料〉

ガーデンシクラメン	サクラソウ科
ビオラ	スミレ科
ユリオプスデージー	キク科
カルーナ・ガーデンガールズ	ツツジ科
プリムラ・ジュリアン	サクラソウ科
初雪カズラ	キョウチクトウ科
秋植え球根 (チューリップ・ムスカリ	ユリ科、スイセン ヒガンバナ科)

どんな組み合わせにするかイメージが決まったら、作ってみましょう。

1. 用土は、水はけのよい土を用意します。鉢の底に、大粒の軽石を敷きます。
2. その上に、緩効性肥料を混ぜた用土をいれます。最初は容器の高さの半分くらいまで入れます。
3. 株をポットのまま並べ、バランスを見て全体のレイアウトを決めます。
4. ポットから株を取り出し、レイアウトどおりに置き、土を足していきます。その時に、球根を株の下に置かないよう注意して入れます。土の表面が、容器の縁から2cm下に高さが揃うように調節します。ガーデンシクラメンは球根が土から少し見えるよう浅植えにします。
5. 水やりをたっぷりと行い、表面の土が下がった分は土を足します。
6. 10日に1度、1,000倍に薄めた液体肥料を与えましょう。